

# プログラム

9月15日(金)

A会場(3F アプローチ)

開会挨拶 12:55～13:00 会長：石井 邦明(山形大学医学部薬理学講座 教授)

優秀発表賞候補者演題 13:00～14:00

座長：堀之内 孝広(北海道大学 大学院医学研究院 細胞薬理学教室)

## A-01 血管平滑筋細胞における ER ストレス誘導性細胞死に対する YAP1 の保護的役割

○久保 貴司、高栗 郷、佐藤 久美

北海道薬科大学 薬学部 薬理学分野

## A-02 ストレプトゾトシン誘発性1型糖尿病マウスにおける アンジオテンシン(1-7)の抗アロディニア作用

○山縣 涼太、根本 互、小湊 佳輝、中川西 修、丹野 孝一

東北医科薬科大学 薬学部 薬理学教室

## A-03 機械刺激依存的な歯根膜由来 Wnt5a による三叉神経突起伸長作用

○高橋 かおり、吉田 卓史、若森 実

東北大学大学院 歯学研究科 歯科薬理学分野

## A-04 抗がん剤投与によるラット腸管 GLP-2 発現動態と組織傷害との関係

○志賀 咲紀<sup>1)</sup>、町田 拓自<sup>1)</sup>、町田 麻依子<sup>2)</sup>、大野 真史<sup>2)</sup>、中村 健人<sup>2)</sup>、田原 優<sup>2)</sup>、  
梁田 拓実<sup>1)</sup>、湯谷 美規子<sup>1)</sup>、平藤 雅彦<sup>1)</sup>

1)北海道医療大学 薬学部 薬理学講座、2)北海道薬科大学 薬学部 薬物治療学分野

優秀発表賞候補者演題 14:15～15:00

座長：藤原 博典(富山大学 和漢医薬学総合研究所 複合薬物薬理学)

## A-05 G<sub>q/11</sub> 共役型受容体を介したガストリン放出ペプチドによる 体内時計のリセット機構の解析

○對馬 千沙都<sup>1)2)</sup>、木村 隼也<sup>1)2)</sup>、四方田 亮<sup>1)2)</sup>、平澤 典保<sup>1)</sup>、小林 正樹<sup>3)</sup>、  
太田 英伸<sup>4)</sup>、守屋 孝洋<sup>1)2)</sup>

1)東北大学大学院 薬学研究科 生活習慣病治療薬学分野、2)東北大学大学院 薬学研究科 細胞情報薬学分野、  
3)東北工業大学、4)国立精神・神経医療研究センター

## A-06 レスベラトロールによる筋ジストロフィー改善における ミトコンドリアオートファジーの役割

○瀬堀 理生、久野 篤史、細田 隆介、堀尾 嘉幸

札幌医科大学 医学部 薬理学講座

## A-07 暑熱環境負荷による不快情動生成に関与する神経機構の解明

○井門 愛理、橘 大輝、上伊澤 涼太、金井 みなみ、野村 洋、南 雅文

北海道大学 大学院生命科学院 薬理学研究室

**A-08** Neurotransmitter histamine positively affects astrocyte signaling and gliotransmitter release

○Karpati Aniko、飯田 智光、吉川 雄朗  
東北大学大学院 医学系研究科 機能薬理学分野

**A-09** 心不全病態における eEF2K/eEF2 の役割と制御メカニズムの解明

○亀島 聡、岡田 宗善、山脇 英之  
北里大学 獣医学部 獣医薬理学講座

**A-10** ヒスタミン-N-メチルトランスフェラーゼの in vivo 機能解析

○中村 正帆<sup>1)</sup>、吉川 雄朗<sup>2)</sup>、岡村 信行<sup>1)</sup>  
1)東北医科薬科大学 医学部 薬理学教室、2)東北大学大学院 医学系研究科 機能薬理学分野

**A-11** 歯源性上皮細胞の分化におけるストア作動性カルシウム流入の役割

○村田 佳織<sup>1)</sup>、森田 貴雄<sup>2)</sup>、齊藤 正人<sup>3)</sup>、谷村 明彦<sup>1)</sup>  
1)北海道医療大学 歯学部 口腔生物学系薬理学分野、2)日本歯科大学 新潟生命歯学部 生化学講座、  
3)北海道医療大学 歯学部 口腔構造機能発育学系小児歯科学分野

学術評議員会 16:45~17:45

懇親会・優秀発表賞受賞式 18:30~

会場：ホテルメトロポリタン山形 4F 霞城

B 会場(3F 交流室 A)

優秀発表賞候補者演題 13:00~14:00

座長：結城 幸一(旭川医科大学 医学部 薬理学講座)

**B-01** クレチン病モデルマウスにおける体内時計の機能異常と甲状腺ホルモン補充療法による改善効果

○蓮岡 健太郎<sup>1)</sup>、内田 克哉<sup>2)</sup>、對馬 千沙都<sup>1)3)</sup>、井上 莉香<sup>1)3)</sup>、木村 隼也<sup>1)3)</sup>、井樋 慶一<sup>2)</sup>、平澤 典保<sup>1)</sup>、守屋 孝洋<sup>1)3)</sup>  
1)東北大学 薬学部 生活習慣病治療薬学分野、2)東北大学大学院 情報科学研究科 情報生物学分野、  
3)東北大学大学院 薬学研究科 細胞情報薬学分野

**B-02** STIM1 抑制による抗腫瘍増殖効果

○韓 冲<sup>1)</sup>、米山 徹<sup>2)</sup>、外山 佑一<sup>3)</sup>、米倉 学<sup>3)</sup>、大山 力<sup>2)</sup>、村上 学<sup>1)</sup>  
1)弘前大学大学院 医学研究科 病態薬理講座、2)弘前大学大学院 医学研究科 泌尿器科学講座、  
3)弘前大学大学院 医学研究科 循環器腎臓内科学講座

### B-03 ERK5は腎細胞癌に対する薬物治療の新規ターゲットになりうる

○菅野 秀典<sup>1)</sup>、内藤 整<sup>1)</sup>、伊藤 裕美<sup>1)</sup>、一柳 統<sup>1)</sup>、小原 祐太郎<sup>2)</sup>、成澤 貴史<sup>1)</sup>、  
加藤 智幸<sup>1)</sup>、長岡 明<sup>3)</sup>、石井 邦明<sup>2)</sup>、土谷 順彦<sup>1)</sup>

1)山形大学 医学部 腎泌尿器外科学講座、2)山形大学 医学部 薬理学講座、3)米沢市立病院 泌尿器科

### B-04 T型カルシウムチャネル賦活薬 SAK3による抗うつ作用

○于 夢澤、福永 浩司、矢吹 梯

東北大学大学院 薬学研究科 薬理学分野

## 優秀発表賞候補者演題 14:15～15:00

座長：菅野 秀一（東北医科薬科大学 薬学部 薬物治療学教室）

### B-05 インフラマソーム活性抑制による選択的鉱質コルチコイド受容体阻害薬の 抗肥満・糖代謝改善機構

○石川 明香里、和田 努、渡邊 愛理、中村 勇斗、長谷川 颯、恒枝 宏史、笹岡 利安

富山大学大学院 医学薬学教育部 病態制御薬理学

### B-06 吸入麻酔薬の意識消失作用におけるヒスタミン受容体の役割

○民井 亨<sup>1)3)</sup>、中村 正帆<sup>2)</sup>、吉川 雄朗<sup>1)</sup>、長沼 史登<sup>2)</sup>、飯田 智光<sup>1)</sup>、Aniko Karpati<sup>1)</sup>、  
松澤 拓郎<sup>1)</sup>、北野 陽菜<sup>1)</sup>、山内 正憲<sup>3)</sup>、岡村 信行<sup>2)</sup>、谷内 一彦<sup>1)</sup>

1)東北大学大学院 医学系研究科 機能薬理学分野、2)東北医科薬科大学 薬理学教室、  
3)東北大学大学院 医学系研究科 麻酔学・周術期医学分野

### B-07 肥満細胞 S1P<sub>1</sub> 受容体刺激による抗 RAS 機構を介した心保護作用における ALDH2の役割

○坂本 卓弥<sup>1)</sup>、Alice Marino<sup>2)</sup>、Pablo Robador<sup>2)</sup>、富田 賢吾<sup>1)</sup>、Levi Robert<sup>2)</sup>

1)富山大学大学院 医学薬学教育部 東西統合医学専攻 分子医科薬理学講座、  
2)Weill Cornell 医科大学 薬理学講座

## 一般演題 15:15～16:15

座長：守屋 孝洋（東北大学大学院 薬学研究科 生活習慣病治療薬学分野）

### B-08 アルファ7ニコチン性アセチルコリン受容体アゴニスト PNU-282987の 骨再生に及ぼす影響

○佐伯 万騎男<sup>1)</sup>、江草 宏<sup>2)</sup>

1)新潟大学 歯学部 歯科薬理学分野、2)東北大学大学院 歯科研究科 分子・再生歯科補綴学分野

### B-09 神経障害性および炎症性疼痛モデルにおける RNA 編集異常

○内田 仁司<sup>1)</sup>、松村 伸治<sup>2)</sup>、崎村 建司<sup>1)</sup>、伊藤 誠二<sup>2)</sup>

1)新潟大学 脳研究所 細胞神経生物学分野、2)関西医科大学 医化学講座

### B-10 難治性掻痒症治療薬 nalfurafine の末梢性抗掻痒作用

○音羽 亮<sup>1)</sup>、渡辺 千寿子<sup>1)</sup>、長瀬 博<sup>2)</sup>、櫻田 忍<sup>1)</sup>、溝口 広一<sup>1)</sup>

1)東北医科薬科大学 薬学部 機能形態学、2)筑波大学 国際統合睡眠医科学研究機構 創薬化学

## B-11 SIRT1により負の制御を受ける Prl2c3は老化誘導タンパクである

○細田 隆介<sup>1)</sup>、堀本 浩平<sup>2)</sup>、國本 梨沙<sup>1)</sup>、山下 利春<sup>2)</sup>、瀬堀 理生<sup>1)</sup>、久野 篤史<sup>1)</sup>、堀尾 嘉幸<sup>1)</sup>

1)札幌医科大学 医学部 薬理学講座、2)札幌医科大学 医学部 皮膚科学講座

## C 会場 (2F リハーサル室)

### 優秀発表賞候補者演題 13:00~14:00

座長：古川 賢一(弘前大学大学院 医学研究科 病態薬理学講座)

#### C-01 嗅球摘出マウスにおけるメマンチンの海馬 CREB-BDNF 系を介する抗うつ効果

○高橋 浩平、中川西 修、根本 互、小平 貴代、丹野 孝一

東北医科薬科大学 薬学部 薬理学教室

#### C-02 フェルラ酸の $\alpha$ -シヌクレインの凝集・線維化に対する阻害効果の検討

○陳 夢格<sup>1)</sup>、原田 龍一<sup>1)2)</sup>、吉川 雄朗<sup>1)</sup>、工藤 幸司<sup>2)</sup>、岡村 信行<sup>3)</sup>、谷内 一彦<sup>1)</sup>

1)東北大学 医学部 機能薬理学分野、2)東北大学 加齢医学研究所、3)東北医科薬科大学 医学部 薬理学

#### C-03 炎症性疼痛制御における methadone の特異的作用

○込山 麻美、渡辺 千寿子、音羽 亮、櫻田 忍、溝口 広一

東北医科薬科大学大学院 薬学研究科 機能形態学教室

#### C-04 微小管結合性セリン-スレオニンキナーゼ MAST4は一次繊毛短縮を介して細胞周期再駆動を促進する

○阪路 健祐<sup>1)</sup>、斎藤 将樹<sup>2)</sup>、佐藤 岳哉<sup>2)</sup>、柳澤 輝行<sup>2)</sup>

1)東北大学 医学部 分子薬理学分野、2)東北大学大学院 医学系研究科 分子薬理学分野

### 優秀発表賞候補者演題 14:15~15:00

座長：根津 顕弘(北海道医療大学 歯学部 口腔生物学系薬理学分野)

#### C-05 抗がん薬誘発の末梢神経障害性疼痛に対する桂姜棗草黄辛附湯の効果

○福富 大介、歌 大介、安東 嗣修

富山大学 薬学部 応用薬理学研究室

#### C-06 大腸がんにおける亜鉛トランスポーター ZIP7の役割

○山峯 直樹、大橋 若奈、織田 哲郎、洞口 龍介、服部 裕一

富山大学 医学部 分子医科薬理学講座

#### C-07 マウス線条体での Shati/Nat8l 過剰発現によるセロトニン神経系を介する情動性調節

○東 颯太<sup>1)</sup>、宮本 嘉明<sup>2)</sup>、傅 柯荃<sup>2)</sup>、鷺見 和之<sup>2)</sup>、家垣 典幸<sup>2)</sup>、石川 雄大<sup>1)2)</sup>、村松 慎一<sup>3)4)</sup>、宇野 恭介<sup>2)</sup>、新田 淳美<sup>2)</sup>

1)富山大学 薬学部 薬物治療学研究室、2)富山大学大学院 医学薬学研究部 薬物治療学研究室、3)自治医科大学 医学部 神経内科、4)東京大学 医科学研究所 遺伝子治療センター

**C-08** 血管平滑筋細胞への圧カストレスによる  
シクロオキシゲナーゼ-2発現抑制作用機序の検討

○湯谷 美規子、町田 拓自、遠藤 朋子、大吉 里歩、飯塚 健治、平藤 雅彦  
北海道医療大学 薬学部 薬理学講座

**C-09** 大動脈弁に局在する易石灰化性未分化細胞における遺伝子発現の解析

○瀬谷 和彦<sup>1)</sup>、于 在強<sup>2)</sup>、野村 亜南<sup>2)</sup>、千代谷 真理<sup>2)</sup>、大徳 和之<sup>2)</sup>、今泉 忠淳<sup>1)</sup>、  
元村 成<sup>3)</sup>、福田 幾夫<sup>2)</sup>、古川 賢一<sup>3)</sup>

1) 弘前大学大学院 医学研究科 脳血管病態学講座、2) 弘前大学大学院 医学研究科 胸部心臓血管外科学講座、  
3) 弘前大学大学院 医学研究科 病態薬理学講座

**C-10** 大動脈弁間質細胞の石灰化における  
マトリックスグラタンパク質遺伝子発現の抑制効果

○于 在強<sup>1)</sup>、瀬谷 和彦<sup>2)</sup>、千代谷 真理<sup>1)</sup>、大徳 和之<sup>1)</sup>、今泉 忠淳<sup>2)</sup>、元村 成<sup>3)</sup>、  
福田 幾夫<sup>1)</sup>、古川 賢一<sup>3)</sup>

1) 弘前大学大学院 医学研究科 胸部心臓血管外科学講座、2) 弘前大学大学院 医学研究科 脳血管病態学講座、  
3) 弘前大学大学院 医学研究科 病態薬理学講座

**C-11** 心筋 Na/Ca 交換体(NCX1)抑制薬と促進薬

○渡邊 泰秀  
浜松医科大学 医学部 健康科学領域医療薬理学

9月16日(土)

A会場(3F アブローズ)

一般演題 9:30~10:45

座長: 中村 正帆(東北医科薬科大学 医学部 薬理学教室)

**A-12** 内因性アセチルコリンによる VEGF 産生の細胞特異性

○木村 恭子、大竹 浩紀、藤原 博典、松本 欣三

富山大学 和漢医薬学総合研究所 複合薬物薬理学

**A-13** 多機能性タンパク質ラクトフェリンによるマウス体内時計の  
光リセット増強作用機序の解析

○守屋 孝洋<sup>1)2)</sup>、沢内 美穂<sup>1)2)</sup>、小林 拓美<sup>2)</sup>、對馬 千沙都<sup>1)2)</sup>、平澤 典保<sup>1)</sup>、  
桑田 英文<sup>3)</sup>、原田 悦守<sup>4)</sup>

1)東北大学大学院 薬学研究科 生活習慣病治療薬学分野、2)東北大学大学院 薬学研究科 細胞情報薬学分野、  
3)NRL ファーマ、4)鳥取大学 農学部

**A-14** 長期粉末食飼育誘発性低不安行動におけるグルココルチコイド受容体および  
ノルアドレナリン神経系の関与

○八百板 富紀枝<sup>1)</sup>、小澤 美芙由<sup>1)</sup>、遠藤 汐梨<sup>1)</sup>、土谷 昌広<sup>2)</sup>、荒井 裕一朗<sup>3)</sup>、  
只野 武<sup>1)4)</sup>、丹野 孝一<sup>1)</sup>

1)東北医科薬科大学 薬学部 薬理学教室、2)東北福祉大学、3)東京有明医療大学、  
4)金沢大学大学院 医薬保健 補完代替医療

**A-15** T型カルシウムチャンネル賦活薬 SAK3の脳機能改善のメカニズム

○矢吹 悌<sup>1)</sup>、若森 実<sup>2)</sup>、福永 浩司<sup>1)</sup>

1)東北大学大学院 薬学研究科 薬理学分野、2)東北大学大学院 歯学研究科 口腔生理学分野

**A-16** NPY 神経系による摂時予知行動制御におけるヒスタミン H<sub>1</sub> 受容体の関与

○梅原 隼人、樋口 宗史

新潟大学 医学部 薬理学分野

一般演題 11:00~12:00

座長: 中川西 修(東北医科薬科大学 薬学部 薬理学教室)

**A-17** 幼若期ストレスが成熟後の扁桃体基底核錐体細胞の興奮性を亢進させる

○小冷 碧<sup>1)</sup>、吉田 隆行<sup>2)</sup>、大村 優<sup>2)</sup>、吉岡 充弘<sup>2)</sup>

1)北海道大学 大学院医学院 薬理学講座 神経薬理学教室、  
2)北海道大学 大学院医学研究院 薬理学分野 神経薬理学教室

**A-18** 縫線核セロトニン陽性細胞に対する幼若期ストレスの影響とフルボキサミンの効果

○隈元 晴子<sup>1)</sup>、今野 幸太郎<sup>3)</sup>、大村 優<sup>2)</sup>、吉田 隆行<sup>2)</sup>、吉岡 充弘<sup>2)</sup>

1)藤女子大学 人間生活学部 食物栄養学科、2)北海道大学 大学院医学研究院 神経薬理学教室、  
3)北海道大学 大学院医学研究院 解剖発生学教室

## A-19 Midnolin とパーキンソン病の関連性の解明

○小原 祐太郎<sup>1)</sup>、今井 亨<sup>1)</sup>、佐藤 秀則<sup>2)</sup>、武田 裕司<sup>3)</sup>、加藤 丈夫<sup>4)</sup>、石井 邦明<sup>1)</sup>

1)山形大学 医学部 薬理学講座、2)山形大学 医学部 ゲノム情報解析ユニット、  
3)山形大学 医学部 免疫学講座、4)山形大学 医学部 内科学第三講座

閉会挨拶 12:00～12:05 会長：石井 邦明(山形大学医学部薬理学講座 教授)

市民公開講座 14:00～16:00

座長：白石 正(山形大学医学部附属病院 薬剤部 教授・部長)

## 感染症に薬が効かなくなる？

賀来 満夫(東北大学大学院医学系研究科 感染制御・検査診断学分野 教授)

## B 会場(3F 交流室 A)

一般演題 9:30～10:45

座長：吉川 雄朗(東北大学大学院 医学系研究科 機能薬理学)

### B-12 AZT 誘発性ミトコンドリア断片化は Drp1 のミトコンドリア外膜結合により生じる

○野村 亮介<sup>1)</sup>、久志本 成樹<sup>1)</sup>、柳澤 輝行<sup>3)</sup>、佐藤 岳哉<sup>2)</sup>

1)東北大学病院 高度救命救急センター、2)東北大学大学院 医学系研究科 分子薬理学分野、  
3)東北福祉大学 健康科学部 保健看護学科

### B-13 一次繊毛は分枝アクチン形成とエンドサイトーシスを介して短縮する

○斎藤 将樹<sup>1)2)</sup>、大津 航<sup>2)</sup>、柳澤 輝行<sup>1)</sup>、Ching-Hwa Sung<sup>2)</sup>

1)東北大学大学院 医学系研究科 分子薬理学分野、2)米国コーネル大学 医学部 眼科学

### B-14 酸化・ニトロソ化ストレスによる敗血症性神経病理学変化への GRK2 の役割： 敗血症関連脳症病態機構の解明

○服部 瑞樹<sup>1)2)</sup>、川上 正晃<sup>1)2)</sup>、藤森 俊雄<sup>1)</sup>、大橋 若奈<sup>1)</sup>、山崎 光章<sup>2)</sup>、服部 裕一<sup>1)</sup>

1)富山大学大学院 医学薬学研究部 分子医科薬理学講座、2)富山大学大学院 医学薬学研究部 麻酔科学講座

### B-15 亜鉛トランスポーター ZIP7 による腸管上皮恒常性維持機構

○大橋 若奈<sup>1)</sup>、長谷 耕二<sup>2)</sup>、深田 俊幸<sup>3)</sup>、服部 裕一<sup>1)</sup>

1)富山大学大学院 医学薬学研究部(医学) 分子医科薬理学講座、2)慶應大学 薬学部 生化学講座、  
3)徳島文理大学 薬学部 病態分子薬理学研究室

### B-16 プロスタグランジン I<sub>2</sub>-IP 系の肝再生における役割解明

○結城 幸一<sup>1)</sup>、細木 弥生<sup>1)</sup>、柏木 仁<sup>1)</sup>、今道 力敬<sup>1)</sup>、桑井 志麻<sup>1)</sup>、成宮 周<sup>2)</sup>、  
牛首 文隆<sup>1)</sup>

1)旭川医科大学 医学部 薬理学講座、2)京都大学大学院 医学研究科 メディカルイノベーションセンター



**B-17** ダイヤモンド微小電極による生体内局所の薬物動態と作用の計測：  
抗てんかん薬・抗がん剤の解析

○緒方 元気<sup>1)2)</sup>、浅井 開<sup>3)</sup>、石井 雄也<sup>3)</sup>、佐野 大和<sup>4)</sup>、任 書晃<sup>1)2)</sup>、吉田 崇正<sup>1)5)</sup>、  
澤村 晴志朗<sup>1)</sup>、高井 まどか<sup>6)</sup>、楠原 洋之<sup>4)</sup>、栄長 泰明<sup>3)7)</sup>、日比野 浩<sup>1)2)</sup>

1)新潟大学大学院 医歯学総合研究科 分子生理学分野、2)新潟大学 超域学術院、  
3)慶應大学 理工学部 化学科、4)東京大学大学院 薬学系研究科 分子薬物動態学、  
5)九州大学大学院 医学研究院 耳鼻咽喉科学、6)東京大学大学院 工学系研究科 バイオエンジニアリング専攻、  
7)JST-ACCEL

**B-18** ヒト乳癌細胞株 MCF-7 に対する papuamine の細胞毒性機序と  
doxorubicin との併用効果

○菅野 秀一、富澤 亜也子、蓬田 伸、原 明義

東北医科薬科大学 薬学部 薬物治療学教室

**B-19** 内耳蝸牛に生じるナノ振動計測のためのレーザ干渉計の作製および技術展開

○太田 岳<sup>1)2)</sup>、崔 森悦<sup>2)3)</sup>、任 書晃<sup>1)2)</sup>、日比野 浩<sup>1)2)4)</sup>

1)新潟大学大学院 医歯学総合研究科 分子生理学分野、2)AMED-CREST AMED、  
3)新潟大学 工学部 電気情報工学科、4)新潟大学 超域学術院

**B-20** 内耳の特殊体液の恒常性に関与する結合組織の膜タンパク質の網羅的解析

○澤村 晴志朗<sup>1)</sup>、野々村 頼子<sup>1)2)</sup>、任 書晃<sup>1)</sup>、上塚 学<sup>3)</sup>、猪原 秀典<sup>3)</sup>、堀井 新<sup>2)</sup>、  
高橋 姿<sup>2)</sup>、永森 収志<sup>4)</sup>、金井 好克<sup>4)</sup>、日比野 浩<sup>1)</sup>

1)新潟大学大学院 医歯学総合研究科 分子生理学分野、  
2)新潟大学大学院 医歯学総合研究科 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学分野、  
3)大阪大学大学院 医学系研究科 耳鼻咽喉科・頭頸部外科、  
4)大阪大学大学院 医学系研究科 薬理学講座 生体システム薬理学

C 会場 (2F リハーサル室)

**C-12** 心不全病態における新規 APJ リガンド ELABELA の機能的意義の解明

○佐藤 輝紀<sup>1)</sup>、山口 智和<sup>1)</sup>、渡邊 博之<sup>2)</sup>、門脇 歩美<sup>1)</sup>、佐藤 チトセ<sup>1)</sup>、伊藤 宏<sup>2)</sup>、  
今井 由美子<sup>3)</sup>、久場 敬司<sup>1)</sup>

1)秋田大学大学院 医学系研究科 分子機能学・代謝機能学講座、  
2)秋田大学大学院 医学系研究科 循環器内科学呼吸器内科学講座、3)医薬基盤・健康・栄養研究所

**C-13** 筋ジストロフィー心筋におけるオートファジー不全の意義

○久野 篤史、細田 隆介、瀬堀 理生、堀尾 嘉幸

札幌医科大学 医学部 薬理学講座



## C-14 心臓リモデリングにおける CCR4-NOT deadenylase の機能解析

○佐藤 輝紀<sup>1)2)</sup>、山口 智和<sup>1)</sup>、渡邊 博之<sup>2)</sup>、伊藤 宏<sup>2)</sup>、今井 由美子<sup>3)</sup>、山本 雅<sup>4)</sup>、久場 敬司<sup>1)</sup>

- 1) 秋田大学大学院 医学系研究科 分子機能学・代謝機能学講座、  
2) 秋田大学大学院 医学系研究科 循環器内科学呼吸器内科学講座、3) 医薬基盤・健康・栄養研究所、  
4) 沖縄科学技術大学院大学 細胞シグナルユニット

## C-15 健常人において緑茶の同時投与または1時間前摂取が ナドロールの体内動態に及ぼす影響

○三坂 眞元<sup>1)</sup>、阿部 理<sup>1)2)</sup>、小野 委成<sup>1)</sup>、大野 雄康<sup>1)</sup>、尾形 浩<sup>1)</sup>、三浦 至<sup>2)</sup>、色摩 弥生<sup>3)</sup>、矢部 博興<sup>2)</sup>、下村 健寿<sup>1)</sup>

- 1) 福島県立医科大学 医学部 薬理学講座、2) 福島県立医科大学 医学部 神経精神医学講座、  
3) 福島県立医科大学 医学部 医療人育成・支援センター

## C-16 肺高血圧症を発症したラットへのオルメサルタン投与が生命予後に与える影響

○斉藤 麻希、金子 遥、田邊 由幸、中山 貢一、衣斐 美歩、弘瀬 雅教

岩手医科大学 薬学部 分子細胞薬理学講座

## 一般演題 11:00~12:00

座長：安東 嗣修(富山大学 薬学部 応用薬理学研究室)

## C-17 ヒト肺微小血管内皮細胞の炎症応答における MAPK ファミリーの関与とその分子機構

○鈴木 登紀子、Palikhe Sailesh、山下 重幸、坂田 公正、水野 夏実、服部 裕一

富山大学 医学部 分子医科薬理学講座

## C-18 アナフィラキシー誘発ラットの血圧と心電図変化に対する H1・H2受容体遮断薬投与の影響

○加納 誠一郎、藤井 裕之、愛澤 祐花、小倉 有梨亜、邱 麗麗

北海道薬科大学 薬学部 自然科学分野

## C-19 血管内皮細胞におけるアクロレインの作用解析

○堀之内 孝広<sup>1)</sup>、三輪 聡一<sup>1)2)</sup>、真崎 雄一<sup>1)</sup>、東 恒仁<sup>1)</sup>

- 1) 北海道大学 大学院医学研究院 細胞薬理学教室、2) 公立豊岡病院

## C-20 骨格筋におけるヘパラン硫酸の役割について

○吉川 雄朗<sup>1)</sup>、茂木 明日香<sup>1)</sup>、松澤 拓郎<sup>1)</sup>、三浦 大和<sup>1)</sup>、中村 正帆<sup>1)2)</sup>、谷内 一彦<sup>1)</sup>

- 1) 東北大学大学院 医学系研究科 機能薬理学、2) 東北医科薬科大学 医学部 薬理学教室